

HLAB TOKYO 2024 高校生向けサマースクール 能登半島地震被災者・地方在住者・国公立高校在学者 を対象とした参加費奨学金を新設

一般社団法人HLAB（本部：東京都世田谷区、代表理事：小林亮介 以下「HLAB（エイチラボ）」）は8月14日（水）から21日（水）にかけて行われる、高校生向けの1週間の宿泊型夏合宿「HLAB TOKYO 2024」にて、能登半島地震にて被災した高校生および地方の高校生を対象とする「被災地・地方応援枠」と日本全国の国公立の高校生を対象とする「国公立応援枠」の2つの奨学金を新設します。

奨学金概要

	被災地・地方応援枠	国公立応援枠
対象者	・能登半島被災地の高校に通っているまたは通っていた高校生 ・首都圏（東京都・神奈川県・埼玉県・千葉県）および六大都市圏（東京に加え、大阪市、名古屋市、福岡市、札幌市、仙台市）以外の日本国内の高校（公立・私立不問）に通っている高校生。	日本国内の国公立高校に通っている高校生。
減免後参加費	22,000円（税込）	77,000円（税込）
奨学金額	110,000円相当	55,000円相当
募集人数	3名	5名
備考	奨学金選考時には被災地*1の方を優先いたします。（特に被害の大きかった、石川県七尾市、輪島市、珠洲市、志賀町、穴水町、能登町在住だった方を優先。この6市町在住だった方が参加の場合には交通費もHLABが補助いたします。）	

*1：＜能登半島地震の被災地＞ 金沢市、七尾市、小松市、輪島市、珠洲市、加賀市、羽咋市、かほく市、白山市、能美市、河北郡津幡町、河北郡、内灘町、羽咋郡志賀町、羽咋郡宝達志水町、鹿島郡中能登町、鳳珠郡穴水町及び鳳珠郡能登町

HLAB TOKYO 2024の実施概要

HLAB TOKYO 2024のテーマは「Stories broadening your world—世界と出会い、自分と出会う—」となっており、今年度最大規模の130人が集まる東京で1人1人が自身の物語を持ち寄り、HLAB TOKYO 2024を作り上げていきます。HLABの始まりの地であり、フラッグシッププログラムである東京サマースクールで沢山の出会いと発見があなたを待っています。

名称	場所	期間	参加費	募集人数
HLAB TOKYO 2024	東京都内	8月14日(水)~8月21日(水) 7泊8日	132,000円 (税込)	80人

※各地域で参加費の奨学金制度を準備しております。詳しくは募集要項をご覧ください。

HLABとは

HLABは、2011年に創設された共同生活を通じて互いに学ぶ「リベラルアーツ教育」の寮生活を再現したサマースクールです。変化の激しい現代社会では、求められる能力を定義していくことは容易ではありません。専門分野に固執せずあらゆるコミュニティに柔軟に対応する力や、互いの問題認識・課題等について共同して取り組むことができる力を養う必要があります。既存の学校のカタチを越えた教育により、国境や地域、世代を越えて集う仲間が互いに刺激し学び合う「ピア・メンターシップ」を通じてHLABは未来ある高校生を応援します。 (<https://h-lab.co>)

募集日程

5月12日(日) 23:59 : Early Decision (早期応募) 締め切り

6月16日(日) 23:59 : Regular Decision (一般応募) 応募締め切り

※合否にかかわらずメールにて結果をご連絡いたします

※いずれも日本時間 (JST) となります

<本件に関する問い合わせ>
一般社団法人 HLAB (HLAB, inc.) 担当：香川
E-mail : info-ss@h-lab.co
Tel.070-2636-3590
URL : <https://h-lab.co/summer-school/>

※メールでお問い合わせの際は、
必ずお名前、ご所属を件名・本文ともにご明記いただきますようお願い申し上げます。